

とよなか

教え子を再び戦場に送るな！ 2014年2月14日発行NO. 520

子ども達の
な成長・発
たに皆で力
ためせまし
合わせよう！

たたかって 賃上げ 12月にさかのぼって 久しぶりの 賃上げ実現

【主な内容】

(1) 給与改定(平均給与月額9800円引き上げ)

①給料表の改定

②地域手当 支給割合10%から11%へ

③実施時期 2013年12月1日

④差額支給 改正条例案の議決を得た段階で示す。

(2) 2014年度の給料の特例減額

①カット率 右表のとおり

②実施時期 2014年4月1日から1年間

(3) 非常勤特別嘱託員・非常勤若年特別嘱託員の
報酬月額 4月1日より

152540円 217190円に改正

(4) 非常勤講師 4月1日より

2790円を 2860円に

		管理職	非管理職				再任用
カット率	現行	11.5	9	7	5	3	5
(%)	新	2.5	1.9	1.5	1.1	0.7	1.1

10月から続いてきた賃金
確定のたたかい。人事委
員会が勧告した「昨年4月
にさかのぼっての実施」
には至りませんでした。が、
府当局の「今年4月より実
施」という考え方を変え
させ、「12月遡及実施」の
回答を引き出しました。
今回の回答は、勧告の
内容からすれば不満の残
るものですが、教職員・
府職員にとっては久しぶ
りの賃上げとなります。
全教豊中では引き続き、
大教組・府労組連とも
に、新たに継続される賃
金カットの中止と民間を

含めたすべての労働者の
賃上げをめざして、運動
を続けます。
人員増、働きやすい職
場づくりなど要求を前進
させるためには、府職員・
教職員が力を合わせるこ
とが必要です。
要求実現・前進のため
大教組・全教豊中への加
入を心から訴
えます。



組合の活動は組合費とみなさんの協力で支え
られています。

あなたも全教豊中教組へ！

2級 号給	給料月額×1.04 ×カット率 4月以降	給料月額 ×1.04× カット率 現行	給料の アップ額
20	211501	206602	4899
	0.7%	3%	
40	268714	254924	13790
	0.7%	3%	
60	322865	300747	22118
	1.1%	5%	
80	370076	344614	25462
	1.1%	5%	
100	398082	365505	32577
	1.5%	7%	
120	416828	383205	33623
	1.5%	7%	
140	425236	387362	37874
	1.9%	9%	

① 給料表の自分の「級号給」の欄を見ます。この例の場合は給料月額が今の398600円から409300円に引き上げられます。

②「教育職」は、給料月額に教育調整額4%が加算されて「給料」となっています。

例の場合の給料は、
 $398600 \times 1.04 = 414544$
 これは給与カットされる前の本来の給料
 123号給は7%の「カット率」なので、実際に現在支給されている給料は
 $414544 \times 0.93 = 385526$ 円

③ 今年4月以降の「給料」は？

給料表が改定され、例の場合、給料月額が409300円 カット率は1.9%に。
 $409300 \times 1.04 = 425672$
 $425672 \times 0.985 = 419287$ 円に！

今より30000円以上UPに。

給与支給明細書

支給年月	平成26年01月	所属名	小学校	氏名	発令日
所得税	校 自 配 他 特 老 別 同 異 年	1 0 1 0 2 1 0 0 0	あなたの「級号給」はココ	01日	小学校・中学校 小学校・中学校
給料(級号給)	小学校・中学校教育職 02級123号給	398,600	義務教育等教員特別手当	6,600	
給料月額		398,600	職務給別加算率	000	
給料の調整額 数/額	0.00/	0	期末勤続手当算出基礎額	0	
教育調整率	004	0	期末手当 支給率/額	000/	0
給料	385,526	0	勤続手当 支給率/額	000/	0
管理職手当額	0	0	支給額計①	481,210	
初任給調整手当	0	0	所得税 率/額	005/	8,260
扶養手当	43,300	0	住民税	28,300	
地域手当	45,784	0	住民税 短期 介護 長期 特別	20,201 2,351 39,926 0	
住居手当	0	0	共済組合	0	
通勤手当	0	0	共済組合金	0	
専任赴任手当	0	0	共済償還金	0	
へき地手当	0	0	財政貯蓄	0	
定時勤務手当	0	0	控除額計 ②	99,038	

④ 地域手当もUP(現行10%⇒11%)

地域手当=(給料+扶養手当)×支給率 地域手当はカットなしの「給料」で計算します。

$\{(409300 \times 1.04) + 43300\} \times 0.11 = 51587$

4月以降の地域手当は51587円になり、今より5000円以上増えます。

以上の試算のように、この例の人の場合、給料と地域手当で月約4万円の給与改善となります。

それでもまだカットが残っています。なお、この試算は給与が増えると税金なども増えますので、そのことにはご注意ください。※給与改定が2月府議会で承認されてから「差額」が支給されます。今のところ支給日は未定。

※今回の給与改定は今年度末退職の退職手当にも反映されます。

2014年度 執行部体制

委員長	三輪 浩一(桜塚)
副委員長	武藤 則子(東泉丘)
書記長	廣嶋 由美子(箕輪)
書記次長	藤木 桂子(大池)
書記次長	森田 志乃(1中)
会計委員	中野 淳子(10中)
執行委員	西山 美樹(熊野田)
執行委員	児玉 光司(桜塚)
執行委員	朝輝 千明(熊野田)
執行委員	突田 行生(11中)
執行委員	杉野 雄貴(桜塚)
執行委員	松田 光彦(泉丘)

新たな執行部体制確立 定期大会を開催

● 豊中教職員組合は2月7日、福祉会館において第130回定期大会をおこないました。

● 組合員の交流・発言から

● 教科担任制について
 2学期まで講師が派遣されなかった。講師にとっては働き方が不規則で不安定なのが問題。教科担任制をすすめるには課題が多い。

● 3月で定年退職。退職金のカットは働く意欲をなくさせる。卒業式等信念をもってやってきた組合運動・民主教育の大切さをあらためて感じている。

● 平和について
 「一人の十歩より十人の一歩から」一人ひとりを大切に。これが民主教育の基本。今の日本は本当に平和か？ 原発問題など主権者の自覚 日々の努力が必要。



● 組合加入のきっかけ
 組合の勉強会にずっと参加。子どもの輝く授業づくりなどもっともっと勉強をしたい。

● 組合加入のきっかけ
 講師時代にあこがれていた初任者研修とは少し違っていた。着ているスーツの種類など厳しく言われた。熱心に誘ってもらって全教に入った。

● 講師の存在
 今や学校現場で講師の存在なくして教育はなりたたない。にもかかわらず、講師に対して理不尽なことがおこっている。「講師の会」を定期的に開催している。

● 管理職の資質
 本来、教職員を守るのが管理職。職員の言うことを聞かずに横暴な振る舞いで学校が大変。

● 子育て
 2年と少しの産休育休中も組合の先生が情報を知らせてくれて心強かった。戻っても気にかけてくれている。